

# 医療用生体内溶解性マグネシウムに関する共同発表記者会見のご案内

## -世界初の溶解制御が可能な強くてしなやかな骨接合用金属素材を開発-

令和3年2月1日  
日東精工株式会社  
公立大学法人京都府立医科大学  
国立大学法人富山大学  
京都府商工労働観光部中小企業技術センター  
京都府商工労働観光部ものづくり振興課

日東精工株式会社・京都府立医科大学・富山大学等のグループが、京都府の支援を受けて共同で開発した「医療用生体内溶解性マグネシウム」に関して、このたび特許出願を行い、今後、本素材を用いた医療用インプラント製品の開発に本格的に着手することとなりました。

ついては、以下のとおり共同発表記者会見を開催しますので、ご取材いただきますようお願いいたします。

- 1 日時 令和3年2月18日（木） 15:00～16:00
- 2 場所 北部産業創造センター フリースペース「コネクト」  
(京都府綾部市青野町西馬場下33-1)
- 3 発表者
- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| ざいき まさみ<br>材木 正己   | 日東精工株式会社 代表取締役社長    |
| つつみ さだみ<br>堤 定美    | 国立大学法人京都大学 名誉教授     |
| あいだ てつお<br>会田 哲夫   | 国立大学法人富山大学 教授       |
| きむ うつちよる<br>金 郁喆   | 公立大学法人京都府立医科大学 臨床教授 |
| おか よしのぶ<br>岡 佳伸    | 公立大学法人京都府立医科大学 講師   |
| にしむら としひろ<br>西村 敏弘 | 京都府商工労働観光部 副部長      |
- 4 その他 各種ガイドラインなど感染症対策を徹底した形で実施いたします

### ○開発品の概要

開発品名称	医療用生体内溶解性マグネシウム（特許出願：2020-207080）
特徴	①高純度（99.95%以上）⇒ 不純物による毒性の懸念がない（ <u>高い生体親和性</u> ） ②結晶の向きが揃っている ⇒ ムラ無く <u>体内で緩やかに溶解・吸収</u>
想定用途	<u>摘出手術が不要な「医療用インプラント素材」</u> （骨折治療における折損部固定に使用される髄内釘・ボーンプレート・スクリュー（体内固定用ネジ）等）

<本プレスリリースの問い合わせ先>

京都府中小企業技術センター 総務課 075-315-2811（担当：坂之上<sup>さかのうえ</sup>）